

やまびこ

題字 薦 文也

第68号
徳島県立池田高等学校
桜陵会 近畿支部
奈良市富雄元町
1-5-28-203 (谷内方)
TEL・FAX (0742)51-0155

第39回 近畿支部定期総会

「三三三講演会と「やまびこ」のしごと」開催



第39回総会参加者のみなさん

第39回近畿支部定期総会と「やまびこのしごと」を、平成28年7月17日(日)にホテルアウリーナ大阪で開催しました。本年は総会に先立ち、ミニ講演会を行いました。鈴木忠彰さん(昭42卒)を講師に迎えて、「三野町生まれの戦国天下人・三好長慶」の演題でお話して頂きました。短い時間で、偉人の人物像を知ることが出来ました。来賓として眞鍋和二郎

桜陵会本部会長、中尾正輝徳島支部長、結城孝典池田高校校長、飯田啓介徳島県大阪本部副部長をお迎えし、総勢42名が出席しました。総会では、華本数則さん(昭42卒)の司会により、各校を斉唱し、物故会員へ黙祷を捧げた後、谷内支部長(昭38卒)の挨拶に続き、来賓の皆様からもご祝辞を頂戴しました。その後、井上美治さん(昭41卒)を議長に選出し

て議事の審議に入り、平成27年度の活動報告並びに会計・監査報告、続いて平成28年度活動報告(案)がそれぞれ提案どおり承認されました。また、会員より「ここ2年続けて赤字決算のため、財政の抜本的な改善を考える必要があるのでは」との質問があり、今後、役員会で改善策を検討して、次回報告する事にしました。休憩の後、「やまびこのしごと」は徳島支部より参加された秋田忠昭さんの乾杯のご発声により懇親会が始まり、しばらく食事をしながら歓談した後、國金達さん(昭42卒)の司会による「ビンゴゲーム」を行い、会は盛り上がりました。最後は、石川元信さん(昭25卒)の万歳三唱と、森上修爾閣(昭30卒)が閉会の辞を述べ総会は盛会のうちに終了しました。【事務局】

池高だより
桜陵会事務局
岡久展子
近畿支部の皆様には、大変お世話になっております。今年度は、会員の皆様から貴重な情報を賜り、5年ぶりに桜陵会名簿を改訂することができました。また、広告掲載にも多数の方々にご賛同を頂き、ありがとうございます。皆様方のご協力のおかげで無事発刊の運びとなりましたこと、心よりお礼申し上げます。現在、学校では3年生の受験に向けて奮闘している最中です。また、夏の全国総体に出場したレスリング部やハンドボール部、弓道部、山岳部はそれぞれ秋の県大会でも優勝旗を勝ち取りました。生徒たちは各々スポーツ・文化の多方面で日頃の成果を試しつつ活躍しております。日々の積み重ねが

「やまびこ」発行回数の変更について

事務局長 華本数則(昭42卒)



支部会員の皆様、日頃は支部の行事また活動に何かとご支援を賜り有難うございます。

既にご承知いただいているかと存じますが、決算報告が前払い年会費を取り崩す状況(赤字決算)にあります。先般の総会で

「健全なる会計をするように」とのご指摘がありました。

会員の皆様は年会費を納めて頂くようお願いしてまいりましたが、なかなか協力いただけなかったのが現状です。こうしたことから、赤字決算の要因は年会費納入者数が減

減していること(納入率30%が20%台)、一般経費の節減に努めているものの、全会員に郵送している「やまびこ」の発行費用が大きなウエイトを占めるようになった、という点にあります。

「やまびこ」は支部活動の根幹をなす大切な存在で、「母校愛と会員相互の絆」を図るためには欠かせません。5年毎に本部が発行している桜陵会名簿をもとに発送リスト(約2,200名)を見直し、年会費未納者にも年2回

郵送してまいりました。しかし今般、抜本的に見直しをしなければ早晩、支部会計は破綻する状況にあります。

つきましては、緊急避難策として「やまびこ」の年2回発行を次年度から年1回にする議案を定期総会に諮り、即実施します。会計改善の目的が立てば復讐することはありません、これまで通り全会員に郵送します。「やまびこ」発行が減ることによる情報提供が途

平成27年度 決算報告書
(自)平成27年4月1日
(至)平成28年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
年会費	672,000	総会関係費	261,520
総会会費	241,000	新年会関係費	159,036
新年会会費	203,000	本部関係費	41,830
広告費	35,000	「やまびこ」関係費	504,460
寄付金	72,800	「やまびこ」発送費	305,094
受取利息	38	事務通信費	45,634
年会費充当	241,148	諸会議費	35,594
前期繰越金	▲48,708	慶弔費	27,702
		口座振込手数料	25,408
		徳島県人会年会費	10,000
合計	1,416,278	合計	1,416,278

緑越金明細
①資産 現金 124,388円
定期預金/郵便局 1,000,000円
普通預金/郵便局 110,464円
計 1,234,852円
②負債 年会費預り金 1,476,000円
差引繰越金 ①-② ▲241,148円

平成28年6月24日
上記の通り報告いたします。 会計 吉田 倫子
監査の結果、上記の通り正確なことを認めます。 監査役 鈴木 宣康
浦東 洋志

新年互礼会のご案内

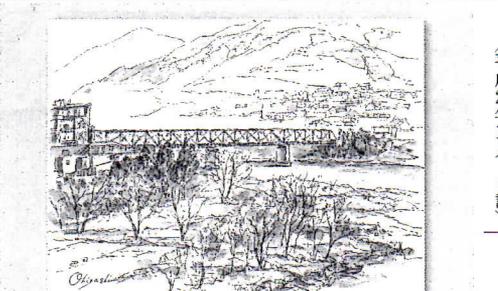
日時 1月8日(日)11時30分～14時 (受付は11時から)

場所 北京料理「徐園」(大阪市西区)

会費 7,000円(女性6,000円)

参加申し込みは、事前に事務局まで

- ### 会費納入ありがとうございます
- 会員各位には、当会運営にご協力を頂き誠に有り難うございました。
- 当紙面では、複数年会費納入者のお名前を掲載させて頂いております。今後ともご協力、ご支援をお願い申し上げます。
- 年会費 12,000円
 - 5年会費 60,000円
 - 10年会費 120,000円
- (平成28年4月/平成28年9月未だの会費納入者)
- ◎10年会費納入者(敬称略) 須藤早苗(36) 原田英幸(54)
 - ◎5年会費納入者(敬称略) 新居弘子(27) 永瀬たか子(30) 志摩敦生(32) 船本千恵子(37) 平尾隆己(35) 藤丸多永子(30) 石川正人(38) 美藤正江(40) 辺見豊子(43) 原田美都子(43) 有働容子(50)
 - ◎2年会費納入者(敬称略) 中原翔子(45)
- ◎1年会費納入者は24名 ※会報「やまびこ」は、皆様方の会費で発行されています。会費未納者は、本年度分より納入をお願い申し上げます。
- 年会費のお問い合わせは、会計・吉田まで(☎090-3652-16102)



州津からの三好大橋
一陽会会員 大東明宏(昭52卒、神戸市在住)
新しい橋ができて、三好大橋を渡る車はめっきり減ったが、長いあいだ吉野川の北岸と南岸をつないできたこの橋の役割は大きかった。改めて描いてみて、紅いこの橋が吉野川には一番似合うと思った。

人物歳時記
爽やかなひと
石田憲二さん
すっかりと晴れた秋の空のように爽やかで澄明感のある人という印象を受けた。お住まいの池田まで出向くところ、いとも簡単に「大阪まで行きます」と言ってお下り、大阪駅の「ホテルグランヴィア大阪」の喫茶室でお会いした★池高卒業後、京都学園大学で経営学を専攻、京都府の公務員になり、京都府立須知高校の事務長をしておられる。早く結婚して、女、男の二人の子とも。長女は結婚して五歳の孫がいる。趣味は野球にソフトボールで、若い頃、野球部の監督をしていた。また、歌手・浜田省吾のコンサートの常連だとも★ここまで同って石田さんから受ける透明感の謎が解けない。頭の中で文章組み立ての困難さに戸惑いながら、そろそろお開きと思っていたら、「実は、五十二歳の時、悪性リンパ腫で一年半闘病し、社会復帰して一年半です」と。東みよし町に住む父を自決り、母の看病に追われていた時発病したという。抗がん剤治療や、骨髄移植を受け、現在は月一回の観察中という★あ、やっぱり。死と向きあった人の方が持つ透明感の秘密が解けて、助がはずれなかったことに納得しながら「せつかく頂きたい。ちですから他人のために使ってね。桜陵会に力を貸して」と言いつつ、「無理はしないで」と言ってお別れした。55年卒、篤蔵出身、京都府電岡市在住。
【文・眞野春美】

折々のニュースはホームページをご覧ください。
URL <http://www.h7.dion.ne.jp/~kinkisib>